

18 埼玉県診療技師会における CT 認定講習会報告

埼玉県診療放射線技師会
埼玉県済生会川口総合病院
○富田 博信

【目的】

埼玉県放射線技師会では、平成 11 年より県内の検診精度の標準化を目的とし、認定講習会をスタートさせた。平成 21 年度より CT 認定講習会を加え、現在胸部、上部消化管の 3 モダリティの認定制度を行っている。

今回は全国に先駆け、初めての CT 認定講習会における発足からの経緯と、現状、今後について報告する。

【CT 関係の認定制度】

現在の CT 関係認定（専門）技師制度は、NPO 法人肺がん CT 検診認定機構、NPO 法人 CT 専門技師認定機構が発足している。埼玉 CT 認定制度はその発足前より運用を開始した。特徴としては、精度管理、撮影技術、読影の 3 つを認定試験によって評価し、認定を与えている。

埼玉 CT 認定の目的のとしては、CT 検査における質の向上（装置の精度管理、読影できる技師教育）学術レベルの底上げ、若い技師に CT へ興味を持ってもらう、人材育成（指導者の養成、共同研究の発足）、実習などを経験し、学会発表のきっかけ作りにする等である。

【埼玉 CT 認定コンテンツ】

1. 物理特性測定実習（図 1・2）
（MTF、SSP-Z、FWHM、NPS など）
 2. 部位別撮影技術
 3. 読影（部位別典型症例）
- 上記を実習及び、講義によって行う。

認定合格基準

A 認定

筆記 90 点以上

読影 90 点以上

物理評価 全問正解（SSPZ、MTF、NPS）

B 認定

筆記 70 点以上

読影 70 点以上

物理評価 1 問以上正解（SSPZ、MTF、NPS）



図 1：ファントム作成実習（物理特性計測）



図 2：PC を使った物理特性計測実習

【CT 認定者（2013 年 2 月現在）】

A 認定 4 名、B 認定 32 名で特に、A 認定は狭き門となっている。現在、A 認定を取得された方には認定講習会の講師もしていただいております。

【結論】

CT 認定講習会では、筆記、読影、物理特性測定 of 3 項目を認定試験科目としたため、これらを効率よく教育するためのツールを工夫し、作成したことで、受講者に対し効果的な教育ができた。CT 専門技師認定機構学習要綱を考慮し、一元化した CT に関する学習ができるように内容も含め進めていきたい。

次年度は CT 専門技師認定機構のポイント申請により認定者の継続的学習につながるよう、リンクづけしていきたい。